

統計トピックス

宮城県の製造業の動向（平成23年宮城県の工業）

1. 概況

平成23年における宮城県の製造業の概況をみると、平成24年2月1日現在の事業所数は2,653事業所、従業者数は101,950人、平成23年の年間製造品出荷額等は2兆7,564億円となっています。

事業所数を業種別にみると、食料品が556事業所（構成比21.0%）と最も多く、次いで金属製品が275事業所（同10.4%）、印刷が201事業所（同7.6%）などとなっています。また、前年と比べると、全体で431事業所（14.0%）減少しています。業種別の増減状況をみると、津波で甚大な被害を受けた水産加工業を含む食料品が前年比285事業所（33.9%）の減少、印刷が同23事業所（10.3%）の減少などとなっています。

同様に、従業者数を業種別にみると、食料品が20,104人（構成比19.7%）と最も多く、次いで電子部品が13,948人（同13.7%）、輸送用機械が8,308人（同8.1%）などとなっています。また、前年と比べると、全体で14,561人（12.5%）減少しています。業種別の増減状況をみると、食料品が前年比9,802人（32.8%）の減少、電子部品が同1,852人（11.7%）の減少などとなっ

宮城県の製造業の概況（平成23年：従業者4人以上の事業所）（事業所、人、億円、%）

業種	事業所数			従業者数			製造品出荷額等				
	実数	構成比	前年比増減率	業種	実数	構成比	前年比増減率	業種	実数	構成比	前年比増減率
1 食料品	556	21.0	▲33.9	食料品	20,104	19.7	▲32.8	電子部品	4,133	15.0	▲4.2
2 金属製品	275	10.4	▲6.5	電子部品	13,948	13.7	▲11.7	食料品	3,989	14.5	▲30.4
3 印刷	201	7.6	▲10.3	輸送用機械	8,308	8.1	27.1	輸送用機械	2,709	9.8	52.6
4 生産用機械	196	7.4	5.9	金属製品	7,209	7.1	▲9.3	生産用機械	2,044	7.4	33.5
5 窯業・土石	149	5.6	▲2.0	生産用機械	5,909	5.8	20.4	電気機械	1,297	4.7	14.2
6 繊維	143	5.4	▲9.5	印刷	4,943	4.8	▲9.8	パルプ・紙	1,246	4.5	▲42.5
7 プラスチック	121	4.6	▲11.7	電気機械	4,904	4.8	1.8	金属製品	1,240	4.5	▲16.4
8 電子部品	110	4.1	1.9	プラスチック	4,718	4.6	▲8.0	石油・石炭	1,232	4.5	▲75.4
9 電気機械	94	3.5	14.6	情報通信機械	3,974	3.9	▲19.1	鉄鋼	1,231	4.5	▲36.1
10 木材・木製品	87	3.3	▲19.4	窯業・土石	3,673	3.6	▲6.8	飲料・たばこ	966	3.5	▲37.6
11 輸送用機械	83	3.1	▲12.6	繊維	3,378	3.3	▲12.6	情報通信機械	924	3.4	▲40.4
12 飲料・たばこ	69	2.6	▲17.9	業務用機械	2,956	2.9	▲8.9	業務用機械	862	3.1	13.1
13 パルプ・紙	68	2.6	▲11.7	パルプ・紙	2,715	2.7	▲7.6	窯業・土石	825	3.0	▲2.5
14 家具・装備品	61	2.3	▲10.3	ゴム製品	2,574	2.5	6.7	印刷	773	2.8	▲37.2
15 鉄鋼	53	2.0	1.9	鉄鋼	2,336	2.3	1.9	プラスチック	744	2.7	▲13.0
16 情報通信機械	50	1.9	▲15.3	非鉄金属	1,709	1.7	0.9	非鉄金属	700	2.5	▲0.5
17 業務用機械	46	1.7	▲6.1	木材・木製品	1,590	1.6	▲26.0	ゴム製品	687	2.5	▲2.6
18 はん用機械	43	1.6	▲34.8	化学	1,578	1.5	▲4.3	化学	670	2.4	▲17.0
19 化学	41	1.5	0.0	飲料・たばこ	1,404	1.4	▲27.0	木材・木製品	459	1.7	▲21.1
20 非鉄金属	34	1.3	▲2.9	はん用機械	985	1.0	▲51.8	繊維	191	0.7	▲16.5
21 ゴム製品	23	0.9	▲4.2	家具・装備品	633	0.6	▲16.5	はん用機械	174	0.6	▲47.9
22 石油・石炭	21	0.8	▲12.5	石油・石炭	525	0.5	▲6.4	家具・装備品	84	0.3	▲0.7
23 皮革製品	4	0.2	0.0	皮革製品	126	0.1	9.6	皮革製品	15	0.1	8.9
24 その他	125	4.7	6.8	その他	1,751	1.7	17.4	その他	369	1.3	4.8
一 合計	2,653	100.0	▲14.0	合計	101,950	100.0	▲12.5	合計	27,564	100.0	▲22.8

資料：宮城県「宮城県の工業速報」

ます。一方、輸送用機械が同1,722人(27.1%)の増加、生産用機械が同1,002人(20.4%)の増加などとなっていますが、これは、自動車産業や半導体製造装置産業の生産工場が操業を開始したことなどによるものと思われます。

また、製造品出荷額等については、電子部品が4,133億円(構成比15.0%)と最も多く、次いで食料品が3,989億円(同14.5%)、輸送用機械が2,709億円(同9.8%)などとなっています。また、前年と比べると、全体で8,125億円(22.8%)減少しています。業種別の増減状況を見ると、石油・石炭が前年比3,786億円(75.4%)の減少、食料品が同1,743億円(30.4%)の減少、パルプ・紙が同922億円(42.5%)の減少などとなっており、沿岸部に生産施設が集積している業種が大きな被害を受けたことがうかがわれます。一方、従業者数と同様に、自動車産業を中心とした進出企業の本格稼働を背景に、輸送用機械が前年比934億円(52.6%)の増加、生産用機械が同513億円(33.5%)の増加などとなっています。

2. 市町村別の概況

県内の製造業の概況を市町村別(次頁参照)にみると、津波被害を受けた沿岸部では、事業所数が前年比458事業所(24.2%)減の1,436事業所、従業者数が同13,862人(24.0%)減の44,012人、製造品出荷額等が同1兆56億円(46.7%)減の1兆1,473億円となっており、それぞれ大幅な減少となっています。

これを市町村別にみると、石巻市、気仙沼市、女川町、南三陸町では、すべての項目が震災前の5~7割程度まで落ち込む形となっており、津波被害の大きさがあらためて確認できる状況となっています。

一方、内陸部の市町村をみると、事業所数が前年比27事業所(2.2%)増の1,217事業所、従業者数が同699人(1.2%)減の57,938人、製造品出荷額等が同1,930億円(13.6%)増の1兆6,091億円となっています。

これを市町村別にみると、大和町では進出企業の集積などを背景に、製造品出荷額等が前年比1,140億円(90.5%)増の2,400億円、大衡村では同1,061億円(188.2%)増の1,625億円などとなっており、沿岸部の生産の落ち込みをある程度カバーしていることがうかがわれます。

震災から2年あまりが経過し、被災地では生産設備の復旧も徐々に進展しており、工場稼働再開の動きなどもみられるようになってきました。しかし、沿岸部の製造業の復旧・復興のスピードについては、雇用のミスマッチあるいは取引先の減少など種々の要因により緩慢なものとなっています。

一方で、県内経済の底上げにつながる自動車産業を中心としたものづくり産業の集積については、ここ数年急速な高まりがみられる状況となっています。県内の製造業の復興には、被災地の基幹産業の再生に注力していくとともに、ものづくり産業の集積度を高め、足腰の強い産業基盤づくりに取組んでいくことが必要と思われます。

市町村別の概況（平成23年：従業者4人以上の事業所）

（事業所、人、億円、％）

市町村名	事業所数		従業者数		製造品出荷額等		
	実数	前年比増減率	実数	前年比増減率	実数	前年比増減率	
沿岸部	気仙沼市	88	▲58.3	2,570	▲52.8	461	▲56.2
	石巻市	203	▲50.5	5,851	▲47.4	1,370	▲62.7
	東松島市	34	▲30.6	882	▲20.0	100	▲22.8
	塩竈市	120	▲16.7	2,744	▲21.2	576	▲14.5
	多賀城市	36	▲21.7	2,298	▲1.8	591	▲24.6
	仙台市	602	8.3	15,767	▲8.5	4,619	▲52.0
	名取市	81	▲9.0	3,306	▲6.3	855	▲19.2
	岩沼市	71	▲21.1	3,833	▲5.7	1,627	▲12.2
	南三陸町	20	▲53.5	453	▲50.6	98	▲41.9
	女川町	21	▲60.4	458	▲64.9	67	▲79.9
	松島町	13	▲7.1	116	▲69.3	11	▲98.8
	七ヶ浜町	6	▲45.5	137	▲13.8	15	▲26.7
	利府町	48	▲5.9	1,715	▲21.6	244	▲22.5
	亘理町	63	▲29.2	2,924	▲9.1	702	1.0
	山元町	30	▲21.1	958	▲30.8	138	▲38.8
小計	1,436	▲24.2	44,012	▲24.0	11,473	▲46.7	
内陸部	登米市	163	▲2.4	5,634	▲5.4	1,150	▲15.2
	栗原市	171	6.2	5,379	▲14.6	973	▲5.2
	大崎市	209	6.1	10,210	▲2.5	2,495	27.6
	白石市	66	▲1.5	3,824	▲12.6	806	▲24.7
	角田市	60	▲1.6	6,027	▲3.7	1,510	▲17.7
	色麻町	17	▲5.6	581	▲13.2	186	34.0
	加美町	68	9.7	2,838	▲10.1	471	▲6.8
	涌谷町	33	▲2.9	1,628	▲5.8	612	33.3
	美里町	55	14.6	1,175	5.8	273	10.7
	大和町	58	3.6	4,644	53.9	2,400	90.5
	富谷町	22	29.4	961	17.6	144	63.4
	大衡村	34	▲8.1	3,236	80.5	1,625	188.2
	大郷町	32	3.2	1,014	▲11.8	236	10.6
	蔵王町	38	▲7.3	1,104	▲14.1	324	15.7
	七ヶ宿町	1	▲50.0	4	▲96.8	—	—
	大河原町	38	11.8	934	8.6	142	13.0
	村田町	32	▲8.6	2,382	0.3	616	▲11.9
	柴田町	57	▲1.7	4,465	▲12.4	1,560	▲10.9
川崎町	24	0.0	573	▲27.4	—	—	
丸森町	39	▲2.5	1,325	1.8	466	11.9	
小計	1,217	2.2	57,938	▲1.2	16,091	13.6	
合計	2,653	▲14.0	101,950	▲12.5	27,564	▲22.8	

資料：宮城県「宮城県の工業速報」